

各務原市まちづくり活動助成金

令和5年度取材レポート NO.1

市ウェブサイトにも掲載しています

各務原 まちづくり



この取材レポートでは、各務原市まちづくり活動助成金 令和5年度交付事業の活動の様子をご紹介します。

令和5年度交付事業…<スタート助成>1年目:3事業 <まちづくり助成>1年目:6事業、2年目:3事業 計12事業が実施中です。

事業名: 世代をつなぐ!心をつなぐ!総菜事業

団体名: 一般社団法人まちのごえん

<スタート助成 1年目>

事業概要

孤立しがちな子育て世代、高齢世代を総菜調理、提供でつなぎ、多世代交流と心温まる食卓をつくる。



予算

事業費総額: 366,681 円

交付決定額: 100,000 円

主な経費

総菜容器、その他消耗品、総菜食材費、水光熱費、広告費

5月19日(金)11時30分~13時、古民家えんがわにおいて、総菜の調理・提供が行われました。9時から5品目、20食分を調理し、縁側のスペースで総菜提供をスタートしました。

調理では、子育て世代のスタッフと、その親の世代のボランティアスタッフが一緒に調理作業をすることで、多世代間の交流が進む様子がみられました。総菜提供がスタートすると、開始30分で用意していた総菜がほとんどなくなる盛況ぶり。購入後に座敷で総菜を食べていく親子もいて、スタッフやスタッフの子どもたちと談笑し、交流を深めていました。

事業名: ミニ SL による三世代交流再開事業

団体名: ミニ SL 各務原

<まちづくり助成 2年目>

事業概要

市内の地域三世代交流を目的に、市内の保育園・幼稚園児にミニ SL に楽しく乗車していただく事業。



予算

事業費総額: 524,350 円

交付決定額: 150,000 円

主な経費

SL 本体、モーター、制御装置、車輪、広告看板制作費、ユニフォーム代、保険料、チラシ印刷費

5月26日(金)10時~12時、前宮そらまちこども園で、ミニ SL 乗車イベントを開催しました。7人のスタッフが、121人の園児に対し、無償でミニ SL 乗車体験を提供しました。

令和4年度に引き続き2度目の開催。園児達は、今回のイベントを心待ちにしており、朝から準備の様子を見て落ち着かなかったそうです。順番が来るとわくわくした面持ちで乗車していました。スタッフは園児たちの乗車をお手伝いする際に、「楽しんでね。前を向いて乗ってね。」と声掛けをするなど、積極的に交流を図っていました。園児達もスタッフに優しく接してもらい、楽しく乗車していました。

各務原市 市長公室 まちづくり推進課

☎ 058-383-1997

✉ machidukuri@city.kakamigahara.gifu.jp

各務原市まちづくり活動助成金とは？

「まちづくり活動」とは、広く市民に開かれ、地域課題の解決に向けた取り組みを行う、自主的かつ公益的な活動をいいます。活動によって、地域が元気になり、活動者自身もその効果を実感できる取り組みを想定しています。

各務原市では、この「まちづくり活動」にかかる費用の一部を助成※しています。

※令和6年度事業の募集は10月～12月を予定しています。詳細は、まちづくり推進課へお尋ねください。

交付事業は
このマークが目印です。



各務原 まちづくり活動助成金



事業名：各務原市全国まちおこし映画祭事業

団体名：各務原市全国まちおこし映画祭実行委員会

<まちづくり助成1年目>

事業概要

地域に根差した映像(まちおこし映画)を制作する団体に呼びかけ、各務原市内で映画祭を開催することで、各務原の魅力発信に繋げる。



5月26日(金)19時～21時、産業文化センター2階第1会議室において、キックオフミーティングが行われ、団体メンバーのほか、過去に協力経験があるボランティアなど、合わせて17人が参加しました。

ミーティングでは、代表の大野さんと事務局長の小川さんから、映画祭をやることになった経緯と概要、今後のスケジュールを説明し、共有。参加者からは「映画祭の愛称があるといい」、「地元の子どもたちを巻き込んで？」など、質問や提案が活発に行われました。後半には、全員で話し合いながら広報・渉外にチーム分け。これまでの団体内での活動経験や得意なことなどをベースに考え、無理なくスムーズに決まっていきました。

今後はLINEグループで情報共有を行うとともに、映画祭のPR動画の制作・作品の募集を行っていくとのことです。

予算

事業費総額：528,402円

交付決定額：300,000円

主な経費

司会者謝礼金、チラシ等印刷費、スタッフTシャツ製作費、消耗品費、保険料、郵送費、振込手数料、会場使用料、機材レンタル料、チラシ等デザイン費、動画編集委託料

事業名：おいしく食べていっぱい遊ぼう事業

団体名：結愛ポート

<まちづくり助成1年目>

事業概要

身体にも心にも美味しく優しいものを「美味しい！」と食べて、やりたいことを「楽しい！」と思う存分やる。そんな当たり前のことを経験させてあげられる日をつくります。



5月27日(土)11時～16時、28日(日)10時～15時、那加福祉センター前において、「防災食堂」「こどもあそびのひろば」が開催されました。

防災食堂では、水が潤沢に使えない状況を想定し、袋の中で調理を行うパッククッキングを提供。計6回、延べ87人が参加しました。こどもあそびのひろばでは、おもちゃがなく、保護者とも一緒にいられない状況を想定。保護者と離れて入場した子どもたちが、空き缶・ペットボトルキャップ・新聞紙などで工夫して遊ぶ姿が見られました。

今回は、事業に防災目線を加えることで、同日開催の防災イベント「いつものもしも CARAVAN」と場を共有しました。開催にあたり、規模に対する人員の不足もありましたが、(一社)かかみがはら暮らし委員会など、他団体から協力を得て実施。代表の各務さんは、「たくさんの方にご協力をいただいた結果、多くの子どもたちに経験を提供でき、感謝しています。」と話されました。

予算

事業費総額：181,500円

交付決定額：110,000円

主な経費

講師謝礼、食材費、ワークショップ材料費、消耗品、会場費、テント、保険料、チラシデザイン料・印刷代